

一言コメント「50歳の私」…週末は避暑地の別荘で犬と過ごす、そんな50歳になりたいです（富士宮市 Eさん）
一言コメント「50歳の私」…50歳の私はまだまだひよつ子だと思います。でも、60歳の私になつてやはりまだまだひよつ子だと思つ今日いいます（御殿場市 Mさん）
一言コメント「50歳の私」…人生最悪の時だったので、思い出したくないです（沼津市 Kさん）
一言コメント「50歳の私」…齢をかすりみずヒップホップを踊っていた私、今はもうダメ。まだ仲間は踊っているのに（三島市 Oさん）

さのびでまなぶ

注目のイベント

三泉茶会 「横山大観」展によせて

日時：10/1(土) 10:00～
席主：原宗香（表千家）
会場：隆泉苑（佐野美術館庭園内）
参加費：前売茶券 1,500円（入館券込）
当日茶券 1,000円（入館券別）
※1日全7席・1席約40分

イメージ



実演「日本刀研磨」

日程：12/17(土)、1/21(土)
時間：10:00～/13:00～/15:00～
（各回1時間半：実演1時間、
質疑応答30分）
講師：松森喜龍（刀剣研師）
会場：佐野美術館講堂
※見学自由

イメージ



その他のイベント

2016.10-12

横山大観 大氣を描く会期中

- 10/22(土) 箔押し体験 ― 金のミニ屏風をつくる
- 10/22(土) **小中学生対象** 富士山のある風景を描こう
- 10/29(土) 講演会「横山大観の真実」
- 10/8(土)、11/5(土) 担当学芸員のギャラリートーク

名刀は語る 磨きの文化会期中

- 11/26(土) 講演会「佐野美術館のコレクションと日本刀」
- 12/3(土)、4(日) 日本刀を持ってみよう
- 12/3(土) **小中学生対象** 日本刀を持ってみよう

三島市・「刀剣乱舞 -ONLINE-」
コラボレーション企画実施決定！

お知らせ

「蜻蛉切」や「太鼓鐘貞宗」の展示を
記念して三島市の観光・文化施設を巡る
スタンプラリーを開催します

三島市内の各施設でスタンプを集め、
「刀剣乱舞 -ONLINE-」のイラストを使用した
限定ノベルティを手に入れよう！ ※数量限定
実施期間：11/12(土)～2/19(日)

※この他にも多数のコラボ企画を実施予定、
お問い合わせは三島市教育委員会文化振興課
(TEL 055-983-2672) まで。

常設展示室

平成28年度常設展示室ケース、
第三期【11.12(土)ー2.19(日)】のご案内です。

第三期テーマ／美濃焼のデザインを楽しむ

志野、織部など、
色彩豊かで斬新な文様に彩られた
美濃焼約20点のデザインを楽しめます。

展示予定作品

- 黒織部くい違い茶碗
- 志野織部四方筒向付
- 織部片輪車文角鉢
- 志野織部竹文透四方筒向付
- 志野織部柳瓜文徳利



織部鳥文向付

佐野美術館創立50周年 フォトアルバムⅢ



2



3



1

1 開館記念展 開館式

佐野美術館の歴史の幕開けを飾った、清々しい天
気の立冬の1日。写真中央で刀剣の展示を観て
いる二人のうち、左側は創立者の佐野隆一氏、
右側は刀剣研究者で理事の本間順治氏。展覧会
は昭和41年11月11日～12月15日。

3 日本古美術展 高校生見学

当館初の巡回展で、東京国立博物館の作品によ
る展覧会。国宝・重要文化財など135点を展示した。
会期は昭和43年10月15日～27日と短いながらも、
地元の学校が数多く団体で来館。連日大賑わい
を見せていた。

2 白隠展 講演会

白隠慧鶴禅師の200年遠忌を記念する展覧会。写
真とは当館第一回目の講演会として立命館大学教
授の淡川康一氏が講師を務めた「禅画の創始者
としての白隠禅師」の様子。展示室の作品説明を
している。展覧会は昭和42年3月18日～5月7日。

開館前夜

連載 其の二十一

渡邊妙子館長の

ひとこと
いいかしら？

昭和41年11月10日の前夜のこと、
なぜか私の記憶には「ない」のです。
私が、学芸員一年生として、東京から
佐野美術館に赴任したのが同年8
月1日でした。
私は、まず、東京・弦巻の佐野隆
一氏邸に行き、開館記念展に展示す
る作品は、日本刀・中国青銅器・陶
磁器・金銅仏・白隠の書画・刀装具
との指示を受けました。その各種別
にそれぞれ専門の学者を佐野邸に招
き作品の選定と解説を依頼すること、
そして写真撮影をして図録を作り、
展示をすること、以上が私の最初の
仕事でした。まず、同館常務理事の
本間順治博士から専門学者の紹介を
受け、それぞれに日程調整をし、1
日お一人の学者と作品の選定、写真
撮影を行いました。原稿もなんとか
集まり、印刷会社に渡したに違いな
いのです。さて、展示方法を考える
と、照明が足りない、角度がよくない。
建設を行った技師に、ケースの改造
と照明設備の新設を指示。刀剣展示
用の刀掛けと金銅仏の展示台を家具
屋に、仏像の台に掛ける白絹を江戸
紫色に染めを紺屋（染物屋）に、題
箋や解説を手書で看板屋に、題箋立
をプラスチックでそれぞれに特注。
それらが整い、展示が終了したのは、
開館の前日であつたはずなのです。
いま、振り返ると、建設をした大
成建設株式会社も、展示のために必
死に協力してくれた三島の業者も、
私もいづれも美術館に係るのは初め
ての、奮闘の100日でした。人の
記憶は不思議なものです。私が鮮明
に記憶しているのは、開館記念式典
時の佐野翁の満面の笑みを浮かべた
お顔だけなのです。

INFORMATION 2016.10-12 展覧会スケジュール

さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、
三島信用金庫が100周年記念事業の一環として開設しました。
佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

- 10/1(土)～10/25(火) 石渡三夫（彫刻）
- 11/1(火)～11/25(金) 倉前幸徳（陶芸）
- 12/2(金)～12/25(日) 塩川晴美（絵画）

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 12-3
TEL 055-991-0034 <http://www.sanshin-zen.jp>



倉前幸徳《伊豆土泥花粧器（左）、
二色緑土瓶（右）》作家蔵

開館時間：10:00～17:00（入館の受付は16:30まで）
休館日：毎週木曜日（祝日の場合開館）/
展示替期間中／年末年始（12/24～1/6）

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・沼津登山東海バス（4番のりば：新城橋行き又は
大平車庫行き）／三島循環バス「せせらぎ号」（1番
のりば）で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗り換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、
二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km
※駐車場あり。混雑時には市営駐車場（有料）も
ありますのでご利用ください。